

RIPたばこに係る比較検証実験結果(途中経過)

資料3

(1/16~2/6)

	たばこ	立消数／点火数 ※1		置消数／放置数		燻焼数／放置数		燻焼数／(放置数＋立消数) ※2	
		※1	割合		割合		割合	※2	割合
綿100% 敷布団	S S	0/144	0.0%	0/144	0.0%	68/144	47.2%	68/144	47.2%
	M B	0/144	0.0%	2/144	1.4%	61/144	42.4%	61/144	42.4%
	R C B	25/217	11.5%	15/144	10.4%	51/144	35.4%	51/169	30.2%
	R M B	6/216	2.8%	10/144	6.9%	61/144	42.4%	61/150	40.7%
綿70%ポリ30% 敷布団 ※3	S S	0/144	0.0%	0/144	0.0%	10/144	6.9%	10/144	6.9%
	M B	0/144	0.0%	0/144	0.0%	11/144	7.6%	11/144	7.6%
	R C B	32/217	14.7%	67/144	46.5%	5/144	3.5%	5/176	2.8%
	R M B	19/216	8.8%	13/143	9.1%	9/143	6.3%	9/162	5.6%

※1 RIPたばこは、立消える分を考慮して毎回6本点火するが、3本以上立消えてしまった場合、さらに追加で点火している。

※2 立消えを考慮するため、立消数を母数に加算(点火したが放置しなかったものは含まない。)

※3 綿70%ポリ30%敷布団においてRMBたばこの放置数が他のたばこのそれと比較して1本少なくなっているのは、16枚目で放置しなかったため



燻焼



置消

(布団へ置いた後に消火したもの)



立消

(布団へ置く前に消火したもの)